

静岡市自然環境アドプトプログラム

自然環境アドプトプログラムは、市民からなるボランティアの皆さんが自然を自主的に保護・保全していく活動を通じて、人間と自然との共生を推進する取り組みです。

静岡市環境公社は、アドプトエリアの『安倍川左岸葵区門屋』付近及び葵区平野の『真富士の里』周辺において、ミヤマシジミ（蝶）の繁殖支援活動（草刈り等）を実施しています。

※ ミヤマシジミ（蝶）：動物学上の「チョウ（鱗翅）目 シジミチョウ科 ミヤマシジミ」となり、環境省の「絶滅危惧Ⅱ類」、静岡県の「準絶滅危惧」に指定されている。

活動実績

・第1回 令和4年 1月13日（木） 参加人数2名

活動状況

活動場所の護岸整備等に伴う環境変化により、今年度は活動を休止し、新たな活動場所の選定等について、静岡市と情報交換を行いながら進めていきます。



門屋の現在の様子



横山の現在の様子



横山の現在の様子



コマツナギ（ミヤマシジミ幼虫の食樹）
※今年度は確認できなかった